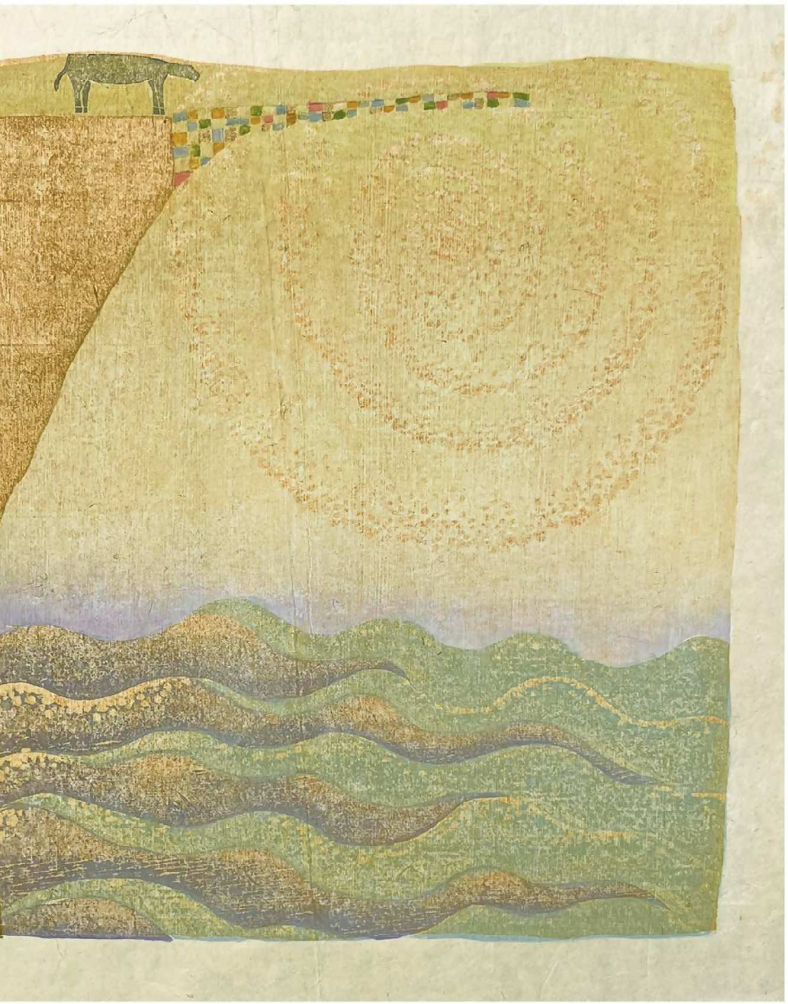


《同時開催》コレクション展「めぐりゆく日々、はじまりの予感」

＊同じチケットでご覧いただけます

→ 6.28.sun

黒部市美術館



《同時開催》小林礼奈展「2831mから わたしをみおろす」

＊同じチケットでご覧いただけます

めぐ

黒





コレクション展

めぐりゆく日々、はじまりの予感

めぐりゆく日々のなかで、ふとした瞬間に新しい出会いがあったり、思いがけない出来事に心が揺れたり。私たちが日々の中で幾度となく出会う小さなはじまり、それは時に、人生を彩る大切な節目となります。
本展では「めぐり、はじまり、春」をキーワードに、この季節にふさわしい作品を集めました。この場所で、新しいはじまりの予感と出会ってみませんか。晴れやかな一歩に寄り添えるような展覧会となれば幸いです。

〈出品作家〉

靉嘔、池田満寿夫、岩切裕子、河口龍夫、草間彌生、古谷博子、
小林敬生、作田富幸、清水美三子、菅井汲、辰野登恵子、
玉分昭光、坪内好子、中山正、橋本文良、馬場彬、日和崎尊夫、
深沢幸雄、南桂子、村井正誠、毛利武士郎、山本容子

上／南桂子《花》1987年、カラーエッチング、協力：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
下／岩切裕子《異象の座標軸～天空の祭りと堕天の序章～》1995年、木版

表紙／山本容子《After 我々とは何か？》1996年、エッチング、手彩色

小林礼奈

小企画展

2831mからわたしをみおろす

小林礼奈は、身の回りの自然や大切なものへ温かなまなざしを向け、日々の出来事や実体験を起点に制作を続けてきました。
本展では、大型木版画の新作や、近年の彫りへの関心を反映した版画、木彫レリーフ、陶を含め、多様な表現を紹介する機会とします。

小林礼奈　Reina Kobayashi

木版画家、1974年 富山県生まれ

名古屋芸術大学版画研究室卒業作品買上賞（1998）、ふくみつ棟方記念版画大賞展（1998）で第一席ふくみつ棟方大賞受賞、高知国際版画トリエンナーレ（1998）入選等で評価を得て、ギャラリーNOW(富山、1999)や、大島絵本館ギャラリー（富山、2003）等での個展の他、富山県立近代美術館（現：富山県美術館、2001）や、下山芸術の森発電所美術館（富山、2002）等、県内外のグループ展に参加している。

《ツルノマイヒメ》2021年、多色水性木版
《キラキラツルギ》2015年、多色水性木版

表紙／《ヤセノダンガイ》2002年、多色水性木版





会　　期　2026年4月25日｜土｜－6月28日｜日｜
休 館 日　月曜日（ただし5月4日は開館）、4月30日、5月7日、8日
開館時間　9：30～16：30まで（最終入館は16:00まで）
観 覧 料　一般500円[400円]、高校・大学生400円[300円]

＊ 中学生以下無料
＊[　]内は20名以上の団体料金および割引料金

｜主　催｜黒部市美術館　　｜共　催｜北日本新聞社
｜後　援｜北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、
みらーれＴＶ、新川コミュニティ放送

｜お問合せ｜ 黒部市美術館
富山県黒部市堀切1035　TEL/FAX 0765-52-5011



ワークショップ　**葉っぱのはんこでエコバックを作ろう！**

講　師　小林礼奈（木版画家）
日にち　2026年5月10日［日］
時　間　10:00～11:30、13:00～14:30
場　所　パッシブタウン®PTCC
定　員　各回10名
参加料　1,000円（材料費、本展展覧会チケット付き）
申　込　黒部市美術館 TEL/FAX 0765-52-5011
協　力　KAYA DO!フリー実行委員会

＊好きな植物を押し花にしたものをご持参いただいたらそれを使うこともできます。
＊来場者用駐車場、開催場所などの詳細はKAYA DO!フリーのHPやインスタグラムよりご確認ください。

あいの風とやま鉄道「黒部駅」から

約7分

石田三日市線北ルート（平日のみ）「総合公園口」下車徒
生地循環線 道の駅KOKOくろべ行き「道の駅KOKOくろべ

北陸新幹線「黒部宇奈月温泉駅」から

約20分

富山地方鉄道「新黒部」富山方面行き→「電鉄黒部」下
生地循環線 道の駅KOKOくろべ行き「道の駅KOKOくろべ

＊公共交通機関をご利用の方は、
「黒部市内全域公共交通マップ」をご参照ください。
https://www.kurobe-koukyoukoutsuu.jp/r